

令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
支援センターささゆり放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	0	学校を借用しており、人数や状況に応じて使用する部屋等を変えて活動をしています。体育館を借用していますので、運動スペースが確保できています。
	2	職員の配置数は適切であるか	9	0	0	人員配置基準以上の職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2	0	借用している学校内の設備は概ねバリアフリーとなっています。車いすでも移動できるようにエレベーターも設置されています。使用する場所によって車いすを利用している子どもの支援(手洗い、排泄など)に支障をきたすことがありましたので、改善に努めたいと思っています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	4	0	支援開始前や個別支援計画評価会議時に振り返りをしながらPDCAサイクルが確立できるように努めましたが、勤務時間等の関係でパート職員の参画が不十分でした。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	4	0	毎年アンケート調査を実施しています。保護者の皆様からご指摘いただいた改善点については、できるものから改善するように努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	0	自己評価の結果におきましては、法人のホームページに掲載しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	6	2	第三者評価は実施していません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	4	0	オンライン以外の対面での研修を実施しましたが、研修機会が少なかったと感じています。より専門的な研修等に参加し職員の資質向上に努めて行きます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	個別面談や送迎時にご家族との話し合いから子どもの様子をお聞きしたり、学校等関係機関から情報をいただき計画を作成しています。また、個別支援計画作成会議を開催し、より多くの意見を参考にしながら作成をしています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	5	0	標準化されたものではありませんが、一人ひとりの適応力に考慮したツールを作成し、使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	5	0	チームで話し合い立案はしていましたが、話し合う回数が少なかったと感じています。一人ひとりの状況に応じたプログラムが立案できるよう話し合う機会を増やしたいと思います。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1	0	一人ひとりの発達段階に合わせた活動や年齢別に応じてプログラムを作成しています。集団活動や個別活動を組み合わせて提供しました。長期休業時は社会見学や体験活動を行いました。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1	0	それぞれの利用時間に合わせ課題を設定しました。長期休業時は一人ひとりの課題に対応できず、活動が固定化する時がありました。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	個別活動では、現在の課題を明確にして将来を見据えた姿を想定しながら作成しました。集団活動では他者との関わり方やコミュニケーション、模倣から獲得できるスキルを中心としたものを計画に取り入れています。

令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
支援センターささゆり放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	平日はプログラム立案者が、活動の流れや注意点、支援方法の確認、当日の役割について確認をし全職員に周知しています。長期休業等は、勤務時間が一定ではないため紙面の確認が主でした。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	2	0	平日は振り返りの時間を設け、その日の支援方法の見直しや改善をはかっています。長期休業等は勤務時間が一定ではないため、ノートを活用し全職員が共有できるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	日々の支援から子どもの様子、職員自身の気付きを記録し共有しています。支援の検証や改善については職員間で協議し、その後の支援につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1	0	毎月個別支援計画評価会議を行い、計画の進捗状況の話し合いをしています。必要に応じて計画の見直しをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	3	1	全職員へガイドラインについて周知し、基本活動を含めて、子どもの実情にあわせた活動に取り組んでいます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1	0	児童発達支援管理責任者が参画しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	0	0	借用している学校とは2か月に1回連絡会議を開催し、情報共有と連絡調整を行っています。他の学校については送迎時等を利用し情報交換を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	6	0	主治医等とは連携していませんが、保護者の皆様や学校看護師を通じて連絡体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	5	0	保護者の皆様から同意をいただき、保育園等へ訪問し情報共有をしています。また、相談支援専門員とも連携し相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	2	0	保護者から同意をいただき、情報提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	3	実施していません。今後、検討したいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	7	機会を設けていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	5	0	児童発達支援管理責任者が自立支援協議会こども療育支援部会のメンバーとなり参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	送迎時に伝えることで、新たに見えてきた課題や状況を把握しています。活動の様子等を写真でお見せし、その日の様子を伝えられるよう工夫しました。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4	3	ペアレント・トレーニング等の専門性はありますが、保護者対応力の向上を図るために研修等に参加しています。	

令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
支援センターささゆり放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	2	0	利用契約時に説明を行っています。支援内容や利用者負担等に変更があれば、その都度説明をし、必要に応じて紙面を配布しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	3	0	分かる範囲で随時対応しています。必要に応じて、相談支援専門員と連携し情報を共有しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	3	1	父母の会は設立していません。保護者懇談会は年一回開催し、前年度の事業報告と今年度の事業計画を説明しています。また、保護者の皆様が気軽に話し合い、関係作りができるよう2か月に1回「ささゆり子育て広場」を開催しています。子どもたちも一緒に参加し、楽しく親子で取り組める活動や子育ての悩みなどをお聞きする良い機会と感じています。より多くの保護者の皆様から参加していただけるよう今後も工夫していきたいと思っています。
保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	3	0	利用契約時に法人の苦情解決の受付等について説明しています。令和5年度は苦情受付はありませんでした。個別面談や送迎時にご意見等をお聞きするようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	4	0	行事予定や各家庭に要望事項がある際は適宜文書を配布しています。活動の様子を法人のホームページに掲載していますが、掲載頻度が低いため随時更新していきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	契約時に個人情報の取扱いについて説明をし、同意書をいただいています。守秘義務を徹底することを職員に周知しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1	0	子どもに対しては一人ひとりの状態に合わせたツールを使用したり、言葉だけではなく表情や動作などで意思疎通をはかっています。保護者には送迎時や面談時に行い、それ以外の時間でも必要に応じて意思疎通や情報の伝達を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	5	学校を借用している関係上、現在の状況では難しいと感じていますが、今後学校と協議し地域住民の皆様と協議します。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	6	0	保護者の皆様に周知されていないマニュアルがあり、面談時に周知できるようにしていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	3	0	訓練の実施は年3回と不十分でした。借用している学校の関係上、学校職員とも連携をとりながら訓練を実施していきたいと思えます。子どもたちには活動の中で、防災に関する学習を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	虐待防止身体拘束適正化委員会を中心に、日々の職員の支援内容や行動を確認しています。また、セルフチェックを行い、より良い支援について検討しています。虐待防止に関する研修会も実施しました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	2	0	身体拘束については委員会を中心に検討しています。支援するにあたり、対応が必要な子どもについては保護者に説明し、個別支援計画に記載しています。

令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
支援センターささゆり放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	42	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされている か	5	4	0	利用契約時に保護者の皆様から聞き取りをさせて いただき、アレルギーの有無について職員間 で情報を共有しています。アレルギーの変更が あれば随時保護者から連絡をいただく体制を とっています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内 で共有しているか	9	0	0	事例集については当事業所では報告書にて対応 しています。ヒヤリハットがあった際は報告書 を作成し、ミーティング時に報告し、今後の対 応について検討し、情報を共有しています。